Combi

コンビ チャイルドシート プロガード ISOFIX シリーズ

取扱説明書「品質保証書付



お使いいただく前に

車に取り付ける前に

車への取り付け/ 取りはずし

お子さまの乗せ降ろし

お手入れ・その他

お子さまの安全のため、ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

- ●本書はベース上面の収納部に保管してください。(4ページ参照)
- ●46ページの品質保証書に、必要事項をご記入ください。

本製品は、UN R129/02 において認可された i-size チャイルドシートです。

- ●i-size チャイルドシートに対応している車両の指定された座席にて使用することができます。で使用の際には車両の取扱説明書も合わせてご確認ください。
- お子さまの条件: 身長 100cm 以下、体重 18kg以下
- ●弊社の「取付確認 車種リスト」をご確認ください。

⚠危険

お子さまの月齢が15ヵ月、かつ身長が76㎝を超えるまでは、前向きで使用しないでください。

	お使いいただく前に	
ご使用の条件	-හ[·3 ·7 ·9
	車に取り付ける前に	
インナークッションの使 エッグショックパッドの ベースカバーの使いかた)使いかた	15 16 16
車へ	の取り付け・取りはずし	
車への取り付けかた … 取り付け完了チェックの)しかた	17 18 26 27
ă	お子さまの乗せ降ろし	
お子さまにあわせた幼児 幼児肩ベルト位置の調節 お子さまの座らせかた	記肩ベルト位置の目安	32
	お手入れ・その他	
洗いかた 保管・廃棄のしかた 品質保証書		41 44 45 46
問い合わせ先		てが氏

お使いいただく前に

このたびは、コンビ チャイルドシートをお買い上げいただき、ありがとうございます。 お子さまの安全のため、ご使用前に必ず本書を読み、十分ご理解の上、正しくご使用 ください。

チャイルドシートは、交通事故などの場合にお子さまの傷害を軽減することを目的としており、必ずしも事故からお子さまを無傷で守るものではありません。また、チャイルドシートを使用するときは、必ず保護者のかたが同乗してください。

●表示について

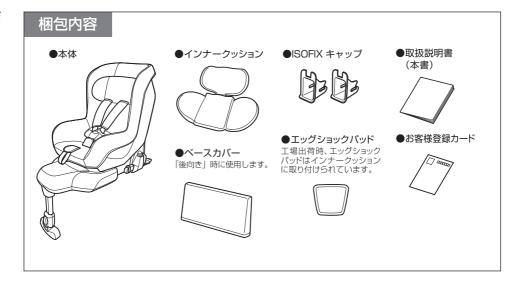
本書では、安全に正しくで使用いただくため重要な事項を「危険」、「警告」、「注意」の表示で説明しております。重要事項が守られなかった場合に予想される、危害・損害の切迫度や大きさにより区分したもので、大変重要な内容です。 必ずお守りください。

表示	表示の内容
<u></u> 危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険 が切迫して生じることが想定される内容です。
⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う 可能性が想定される内容です。
<u></u> 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が起こる可能性が想定される内容です。
ワンポイント	チャイルドシートをご使用いただく上で知っておいてい ただきたいこと、および知っておくと便利な内容です。

各部のなまえ

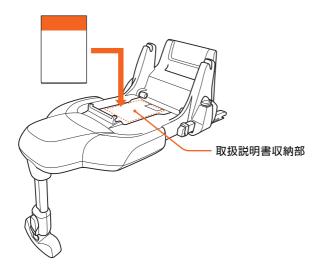
で使用前に、各部品がそろっていることをご確認ください。

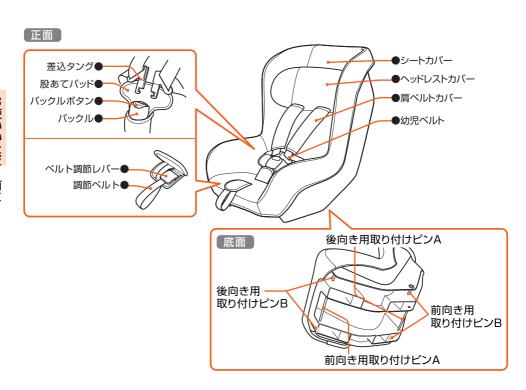
- ●で使用前に、本書 46ページ「品質保証書」に次の項目を記入してください。
 - ①製品名とロット No. (ベース上面に貼ってあるシールに記載されています)
 - ②お客様のお名前・ご住所・電話番号
 - ③販売店名
- ●領収書(レシート)を本書といっしょに保管してください。
- ※本書に使用しているイラストは、操作方法などをわかりやすく説明するため、製品とは若干 異なる場合があります。

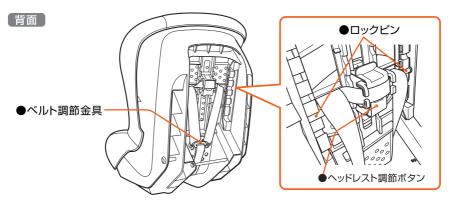


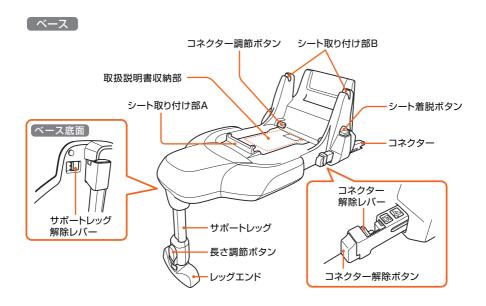
取扱説明書の収納について

取扱説明書は、ベース上面の収納部に取り付け保管してください。











ご使用の条件

ここでは、お子さまの身長によるシート部の向き、インナークッションの使いかたなどを説明しています。



前向き

(進行方向に対し前向きに取り付け)

月齢15ヵ月 かつ身長76cm以上

身長100cm または体重18kgまで



お子さまの月齢が15ヵ月、かつ 身長が76cmを超えるまでは前 向きで使用しないでください。

インナークッション

使用禁止

幼児肩ベルトの位置について

幼児肩ベルトがお子さまの肩と同じか肩 より高い位置で使用してください。



取り付けできる座席

ISOFIX取付金具 (バー)が装備されていて、i-sizeチャイルドシートに対応している座席

で使用の際には、必ず車種適合および車両の取扱説明書で下記のISOFIXクラスサイズに対応しているか確認してください。

車種適合につきましては、下記サイトにてご確認ください。

http://www.combibaby.com

コンビ 適合 検索

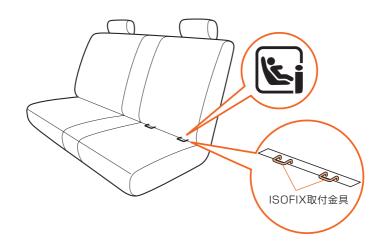


本製品のISOFIXサイズクラス

チャイルドシートの向き	固定具
後向き	ISO/R2
前向き	ISO/F2x

ISOFIX 取付金具について

ISOFIX取付金具とは、ISOFIX チャイルドシートを取り付けるために、車両背もたれと車両座席の間に装備された金具(バー)です。車両により、名称や位置が異なる場合がありますので、必ず車両の取扱説明書で確認してください。



心危険

このチャイルドシートは、シートベルトを使った取り付けはできません。ISOFIX取付金具以外で固定した場合、事故時に重大な傷害を負うおそれがあります。

取り付けできない座席

次の条件のいずれか1つでもあてはまる場合は、その座席ではお使いいただけません。

下記以外の座席でも、チャイルドシートをしっかり固定できない場合には使用しないでください。

■ISOFIX取付金具(バー)が装備されていない い座席。



- ●エアバッグ装備の座席。
 - … サイドエアバッグのみの場合には使用できます。



●進行方向に対して横向き、または後向きの 座席。



● 座席の凹凸が極端で、取り付けたときに不安定になる座席。



● サポートレッグの先端部に座席のスライド レールや床下収納スペースなどがある座席。



●床に対して座面が低い座席または高い座席、 床の形状などにより、サポートレッグを正し く取り付けできない座席。



安全にお使いいただくために

危険

次のような使いかたは、チャイルドシートが本来の機能を果たさず、危険をまねくおそれがあります。

●使用条件に適合しないお子さまや、取り付けできない座席などでは、使用しないでください。

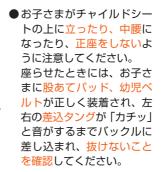


●サポートレッグを収納状態のまま、取り付けないでください。必ずサポートレッグを出して、長さを調節してください。(19ページ参照)



- ■エアバッグ装備の座席では、チャイルドシートを使用しないでください。衝突時、エアバッグの作動により大きな衝撃を受け、危険です。
 - サイドエアバッグのみの場合には使用できます。

●車に取り付けるときは、取扱説明書および本体表示に従ってコネクターをISOFIX取付金具に固定し、インジケーターが「緑色」に変わっていることを確認してください。それ以外のもので固定しないでください。







⚠緊急時の脱出

事故など緊急時は、保護 人者のかたがバックルボータンを押し、幼児ベルトークはずして、すみやかに 一お子さまを車外に脱出ーさせてください。



●本製品は車両シートベルトでは固定することはできません。



⚠警告

次のような使いかたは、チャイルドシートが本来の機能を果たさず、危険をまねくおそれがあります。

● 幼児ベルトがたるんだ状態で使用しないでください。ベルトが首に巻き付き、窒息するおそれがあります。 ※幼児ベルトは正しい長さに調節してください。(31~35ページ参照)



- 衝突事故や製品を落下させたと きなど、1度でも強い衝撃を受 けたチャイルドシートは、外見 上の破損がなくても、絶対に使 用しないでください。
- お子さまを車内に1人で放置しないでください。日差しの強い日などには、車内の温度が高くなり、お子さまが脱水症状になるおそれがあります。また予期せぬ事故の原因となります。必ず保護者のかたが同乗してください。



■調節ベルトがシートカバーのホックに固定されていない状態で使用しないでください。ベルトが首に巻き付き、窒息するおそれがあります。



● 製品の改造や不当な修理をしない でください。思わぬ事故につなが るおそれがあります。



●バックルにゴミ・飲食物などが詰まって確実に差し込めない場合、または解除しにくい場合は修理の必要がありますので、当社のコンシューマープラザへお問い合わせください。



幼児ベルトに傷がついたときは、 で使用にならないでください。修 理の必要がありますので、当社の コンシューマープラザへお問い合 わせください。



● お子さまがバックルボタンを押してしまう可能性があります。差込タングがバックルからはずれていないことを確認してください。はずれていると本来の機能を果たさず、さらにベルトが首に巻き付くおそれもあります。



● お子さまがチャイルドシートに 座っていないときでも、必ずコネクターで固定しておいてください。 急ブレーキをかけたときなど、車内に転がり、運転のさまたげとなることがあります。



⚠日常の点検

チャイルドシートの本来の機能を果たすため、走行時には、次の事項を点検してください。

幼児ベルトがお子さまの体に -フィットしていること(調節ベルトを引いてフィットさせてください)

差込タングはしっかりとバック ルに差し込まれていること

チャイルドシートが車両座席に しっかりと固定されていること (ベースを前後にゆすり、確認し てください)

レッグエンドが床につくように、 サポートレッグの長さが調節し てあること



注意

● 直射日光が当たると、本体や差込タングなどが熱くなり、お子さまがやけどをするおそれがあります。夏などの日差しが強い日は、日かげに駐車するか、チャイルドシートにカバーなどをかけてください。また、お子さまを座らせる前に各部を触り、熱くないことを確認してから使用してください。



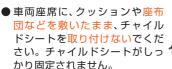
●走行中は、チャイルドシートの操作や調節をしないでください。また、同乗している他のお子さまがチャイルドシートに触らないようにしてください。



● チャイルドシートを通常の椅子として使用すると、転倒してけがをするおそれがあります。本書に記載されていない使いかたをしないでください。



● 出荷時に取り付けられている部品、および当社指定の部品以外は使用しないでください。破損・ 故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。





● チャイルドシートを風雨にさら さないでください。



● チャイルドシートを車のシート可 動部やドアにはさまないように、 十分注意してください。



●爪を伸ばしていたり、付け爪をしていると、拘束や調節操作をする際、巻き込まれる可能性がありますので、十分注意してください。



- ●座席の表皮素材(革など)および形状によっては、取り付けた座席に 傷や跡がつくおそれがあります。
- ●シートカバーなどの縫製品や、ウレタンなどのクッション材をはずしたまま使用しないでください。また、本製品以外のものと取り替えたりしないでください。(衝突時の安全性能に影響を与えるおそれがあります)



■固定されていない物を車内に置く 場合は急ブレーキや衝突時にお子 さまに当たるおそれがありますの で、十分注意してください。



インナークッションの使いかた

インナークッションは小さな赤ちゃんを保護するためのもので、お子さまの身長が60cm未満の場合に使用します。(工場出荷時、インナークッションは取り付けられています)

企危険

インナークッションは、誤った取り扱いをすると本来の機能を果たさず危険です。 使いかたをよくお読みになり、正しく使用してください。

<u></u>警告

注意

お子さまの身長が60cm以上の場合、インナークッションを使用しないでください。

●はずしたインナークッションを車内に放置しないでください。急ブレーキをかけたときなど、車内に 転がり、運転のさまたげになることがあります。

●チャイルドシートを持ち 運ぶときは、インナークッ ションを持たないでくだ さい。



前向き

使用禁止

インナークッションの取りはずしと取り付け

- ① バックルボタンを押して差込タングをバックルからはずす。(33ページ参照)
 - ②インナークッションの左右部を幼児ベルトに通し、取りはずしと取り付けをする。



エッグショックパッドの使いかた

エッグショックパッドは、インナークッションからヘッドレストカバーへの付け替えが可能です。(エッグショックパッドは工場出荷時、インナークッションに取り付けられております)



インナークッション エッグショックパッド の裏側から頭部パッドを取り出し、エッグ ショックパッドを取り 出す。 インナークッション (裏側)

2 ヘッドレストカバーを 取りはずす。(ヘッド レストカバーの取り はずしは37~39 ページ参照)



3 エッグショックパッド をヘッドレストカバー 内側のエッグショック パッド収納ポケットに 付け替える。



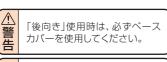
ベースカバーの使いかた

使用期間:「後向き」使用時



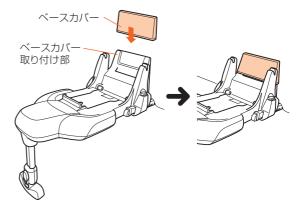
後向き使用の際、ベースカバーを使用し足を保護してください。 ※ベースカバーを取り付けてから、チャイルドシートを車両座席 に取り付けてください。

ベースカバーをベース後方の取り付け部にかぶせる。



<u></u> (注意

ベースカバーを取り付けない状態でベースを素足で蹴ったりこすったりすると、足にすり傷ができる場合があります。



取り付け準備

ここでは、本製品の取り付け上の注意と車への取り付けかたを説明しています。

- チャイルドシートをしっかり固定できない場合は、本来の機能を果たさず大変危険ですので、他の座席に取り付けてください。
- ●サポートレッグを収納状態のまま取り付けないでください。必ずサポートレッグを出して、長さを調節してください。
- ●車に取り付けるときは、取扱説明書および 本体表示に従ってコネクターをISOFIX取 付金具に固定してください。それ以外のも ので固定しないでください。
- ●エアバッグ装備の座席では、チャイルドシートを使用しないでください。衝突時、エア バッグの作動により大きな衝撃を受け、大 変危険です。
 - **サイドエアバッグのみの場合には使用できます。
- ●本製品は車両シートベルトでは固定することはできません。



涇

危

険

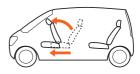
お子さまがチャイルドシートに座っていないときでも、必ずコネクターで固定しておいてください。

取り付け作業の前に

1 取り付け作業は、ドアが全開可能な、平らな場所で行ってください。



2 車内の作業スペースを確保するため、前座 席を倒したり、スライドさせてから取り付け てください。



下記のサイトにて取扱説明動画を提 供しておりますので、ご確認ください。 http://www.combi.co.jp/soudan /after/manual dvd.html



車への取り付けかた

ベースを取り付ける

注意

●取り付けの際には可動部分に指や物をは さまないようにしてください。

- ●ベースだけを取り付けたまま放置しないでください。突起部分で頭などをぶつけるおそれがあります。
- ●運転席の後方にチャイルドシートを取り付け、運転操作に支障をきたす場合は、他の席でご使用ください。
- ●長期間、車にチャイルドシートを取り付けることにより、車両座席に跡がつく場合があります。

取り付け完成イメージ

車両のISOFIX取付金具に固定し、サポート レッグが床につくように調整する。



- 1 ① 車両ヘッドレストが取りはずせる場合は 取りはずし、
 - ② 車両背もたれがリクライニングできる場合は、できるだけ隙間が小さくなるよう、 リクライニング角度を調整してください。





ISOFIX取付金具が車両シートにかくれて見えにくい場合は、付属のISOFIXキャップを使うことで、チャイルドシートを取り付けしやすくなります。ただし、車両シートによってはISOFIXキャップが必要ない場合や、取り付けできない場合があります。このような場合は、ISOFIXキャップを使用せずに取り付けてください。

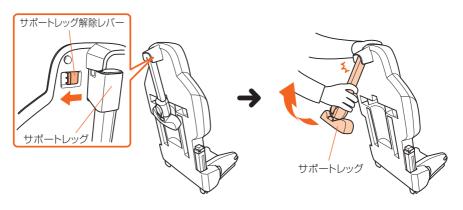
取付方法

ISOFIXキャップの溝にISOFIX取付金具がはまるように差し込む。



ベースを取り付ける

2 底面のサポートレッグ解除レバーを矢印の方向に動かし、サポートレッグを引き出す。 引き出したらサポートレッグ解除レバーを戻し、ロックする。



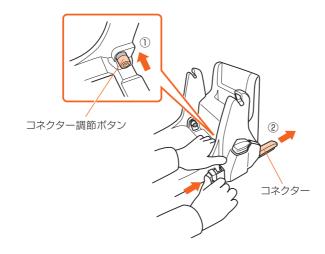


サポーレッグ解除レバーが正しくロックしない と、事故時に重大な傷害を負うおそれがあり ます。



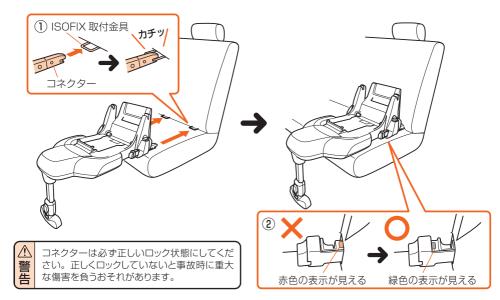
可動部分に指や物をはさまないようにしてください。また操作を行う際には、安定した場所に置いて行ってください。

3 ①ベース内側のコネクター調節ボタンを押しながら、 ②左右のコネクターを最大まで押し出す。



ベースを取り付ける

- ▲ ① 左右のISOFIX取付金具に「カチッ」と音がするまで、コネクターを差し込む。
 - ② インジケーターが「緑色」になっていることを確認する。



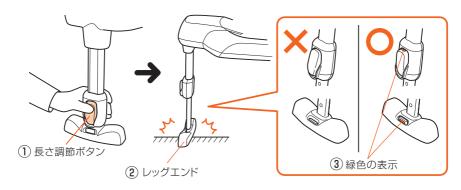
- **5** ①左右のコネクター調節ボタンを押しながら、ベース背面が車両背もたれに接するまで強く押し込み、手をはなす。
 - ②左右のコネクター調節ボタンがロック位置(緑色の表示が見える状態)になっていること、
 - ③コネクターの左右の数字が同じ番号になっていることを確認する。



- ●コネクター調節ボタンがロック位置にならない場合は、ベースを前後にゆらしてロックさせてください。
 - ●車両によっては、しっかり押し込んでも本体背面と車両背もたれとの間にすき間が生じる場合があります。車両背もたれがリクライニングできる場合はできるだけすき間がいさくなるよう、リクライニング角度を調節してください。

ベースを取り付ける

- 6 ① サポートレッグの長さ調節ボタンを押しながら、
 - ② レッグエンドを車両の床まで伸ばし、長さ調節ボタンを離すと「カチッ」と音がしてロックされます。
 - ③長さ調節ボタンの緑色の表示が見え、ロックされていることを確認する。





レッグエンドが正しく床に接触していない、また長さ調節ボタンが正しくロックされていないと、事故時に重大な傷害を負うおそれがあります。



■ 車両によっては、正しくサポートレッグを設置すると座席とベース底面に少しすき間ができる場合があります。

7 ベースを持ち、前後左右にゆすり、しっかり取り付けられていることを確認する。



シートを取り付ける(後向き)

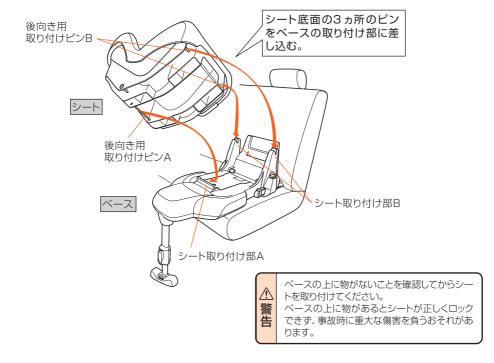
お子さまの身長100cmまたは体重18kgまで



<u></u>注意

取り付けの際には可動部分に指や物をはさま ないようにしてください。

■ ベースにシートを後向きに取り付ける。



シートを取り付ける(後向き)

はじめに、シートをベースの上に置き、滑らすようにしてシートの「後向き用取り付けピンA」をベースの「シート取り付け部A」にロックする。

次に、シートの前端部を押し付け、シートの「後向き用取り付けピンB」をベースの「シート取り付け部B」にロックする。



てください。

<u></u>警告

すべてのピンが正しくロックしていないと事故時に重大な傷害を負うおそれがあります。

2 シートを前後に押して動かし、固定されていることを確認する。

※取り付け後は、完了チェックを行ってください。(26ページ参照)





緑色の表示

✓ シートの取りはずしかたは27ページを参照く ださい。

シートを取り付ける(前向き)

お子さまの月齢が15ヵ月、かつ身長76cmを超えてから 身長100cmまたは体重18kgまで

取り付け完成イメージ車の進行方向に対し、前向きになるようシートをベースに取り付ける。

/1. 危険

お子さまの月齢が15ヵ月、かつ身長が76cmを超えるまでは前向きで使用しないでください。



取り付けの際には可動部分に指や物をはさまないようにしてください。

1 ベースにシートを前向きに取り付ける。



ベースの上に物がないことを確認してからシートを取り付けてください。

ベースの上に物があるとシートが正しくロックできず、事故時に重大な傷害を負うおそれがあります。

シートを取り付ける(前向き)

はじめに、シートをベースの上に置き、滑らすよ うにしてシートの「前向き用取り付けピンA」を ベースの「シート取り付け部A」にロックする。

次に、シートの後端部を押し付け、シートの「前 向き用取り付けピンB」をベースの「シート取り付 け部B」にロックする。



すべてのピンが正しくロックしていないと事故時 に重大な傷害を負うおそれがあります。



2 シートを前後に押して動かし、固定されてい ることを確認する。

※取り付け後は、完了チェックを行ってくださ い。(26ページ参照)



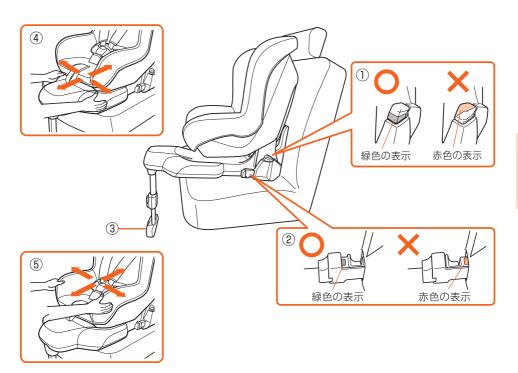


≦ シートの取りはずしかたは27ページを参照く ださい。

取り付けが終わったら、正しく取り付けられているか次のことを確認してください。

- ①ベース側面のシート着脱ボタンが上がり、緑色の表示になっていること。
- ②ベース側面のインジケーターが緑色の表示になっていること。
- ③サポートレッグのレッグエンドが車両の床につくように長さが調節されていること。
- ④ベースを持ち、前後左右にゆすり、しっかり取り付けられていることを確認する。
- ⑤シートを持ち、前後左右にゆすり、しっかり取り付けられていることを確認する。

ご不明な点は、当社コンシューマープラザにお問い合わせください。

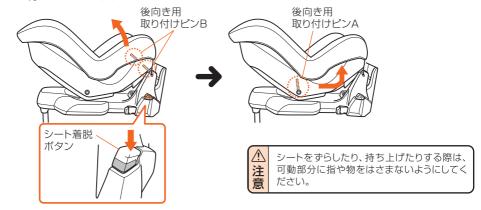


車からの取りはずしかた

シートを取りはずす

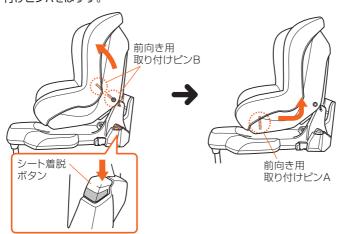
後向き取り付けの場合

- 1 ①シート着脱ボタンを押したままシート前部を持ち上げ、ベース後方に固定されている後向き用取り付けピンB(2ヵ所)をはずす。
 - ②シートをベース後方に少しずらして上に持ち上げ、ベース前方に固定されている後向き用取り付けピンAをはずす。



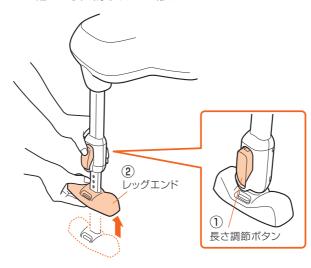
前向き取り付けの場合

- 1 ①シート着脱ボタンを押したままシート後部を持ち上げ、ベース後方に固定されている前向き用取り付けピンB(2ヵ所)をはずす。
 - ②シートをベース後方に少しずらして上に持ち上げ、ベース前方に固定されている前向き用取り付けピンAをはずす。



ベースを取りはずす

- ① サポートレッグの長さ調節ボタンを押しながら、レッグエンドを持ち上げ、
 - ② サポートレッグを短くし、長さ調節ボタンを離す。



注意

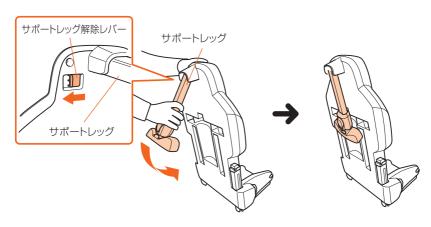
可動部分に指や物をはさまないようにしてください。

2 ①左右のコネクター解除ボタンを押し下げながら ②コネクター解除レバーを手前に引き、ロックを解除し、車からベースを取りはずす。



ベースを取りはずす

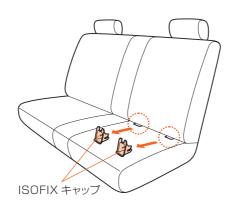
3 底面のサポートレッグ解除レバーを矢印の方向に動かし、サポートレッグを折りたたむ。 折りたたんだらサポートレッグ解除レバーを戻し、ロックさせる。



①注意

- ●可動部分に指や物をはさまないようにしてください。
- ●持ち運びの際には、必ずサポートレッグを ロックしてください

4 ISOFIXキャップを使用している場合は取りはずす。



お子さまにあわせた幼児肩ベルト位置の目安

本製品はお子さまの成長にあわせ、幼児肩ベルトの位置を変えて使用します。本製品をご使用の前に、下記の幼児肩ベルト位置を目安に調節してください。



- ●幼児肩ベルトの位置は、取り付け方向により適正な位置を選んで使用してください。
- ●チャイルドシートが不安定な状態でお子さまを座らせると、転倒のおそれがあります。 お部屋などで確認されるときは、ご注意ください。

幼児肩ベルトの位置

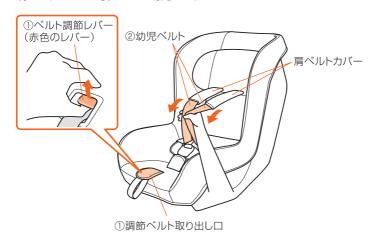




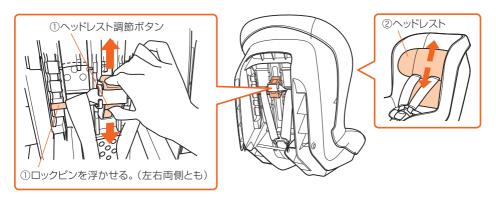
幼児肩ベルト位置の調節のしかた

幼児肩ベルトの位置は、6段階に調節できます。ただし、お子さまを幼児ベルトで拘束した後は、調節 しないでください。

- ①調節ベルト取り出し口をめくり、ベルト調節レバーを引き上げ、
 - ②左右の幼児ベルトの両方を持ち、手前に引きゆるめる。
 - ※肩ベルトカバーを引いても、幼児ベルトはゆるみません。



- 2 ①ヘッドレスト調節ボタンを押し、ロックピンを浮かせ、ヘッドレスト部の高さを調節する。 適切な位置でヘッドレスト調節ボタンを離す。 ヘッドレスト調節ボタンとロックピンが戻っていることを確認する。
 - ②ヘッドレストを上下に動かし、固定されていることを確認する。





幼児肩ベルトの位置を調節すると、幼児ベルトがきつくなったり、ゆるんだりします。 お子さまを幼児ベルトで拘束した後は、幼児 ベルトの位置を調節しないでください。

お子さまの座らせかた

●おくるみなど、両足が分かれない衣類の着用 はおやめください。



小警告



- ●お子さまをタオルなどでくるんだまま、座ら せないでください。
- ●かさばったベビーウェアを着せたまま、座らせないでください。

◆お子さまを座らせるときには、下図のような座らせかたをしないでください。チャイルドシートが本来の機能を果たさず、危険をまねくおそれがあります。

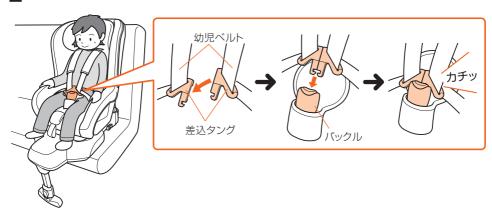




- ①幼児ベルトをゆるめる。(32ページ参照)
 - ②バックルボタンを押して、差込タングをバックルからはずす。
 - ③お子さまを深く座らせて、左右の腕を幼児ベルトに通す。
 - ④左右の幼児ベルトがねじれていないか、確認する。



夕 左右の差込タングを合わせてから『カチッ』と音がするまで、差込タングをバックルに差し込む。



ワンポイン

- ●バックルのボタンは、お子さまの力でははずれないように強くしてあります。
- ●左右の差込タングを組み合わせないと、バックルに差し込めません。



左右の差込タングが確実にバックルに差し込まれていないと、衝突時にお子さまが飛び出したり、ベルトが首に巻き付き、窒息するおそれがあります。

- 3 ①幼児腰ベルトは、必ず腰骨のできるだけ低い位置にかかるようにし、腰部に密着させる。
 - ②幼児肩ベルトは、必ず肩の中央に十分かかるようにする。
 - ③調節ベルトの上側を手前に引き、
 - ④お子さまと幼児ベルトの間に、大人の指1本が入る程度に幼児ベルトの長さを調節する。





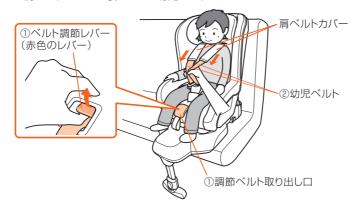
- ●お子さまが窮屈でないように、また幼児ベルトがたるんだり、ゆるまないように調節してください。
- ●幼児ベルトをゆるめるときは、32ページ「幼児 児育ベルト位置の調節のしかた」手順1を参照してください。



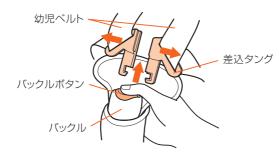
- ●必ず幼児ベルトの長さを調節してください。 お子さまの身体にフィットしていないと、衝 突時にお子さまが飛び出したりするおそれ があります。
- ●幼児ベルトをたるませて使用すると、ベルトが首に巻き付き窒息するおそれがあります。

お子さまを降ろすときは

- ① 調節ベルト取り出し口をめくり、ベルト調節レバーを引き上げ、
 - ②左右の幼児ベルトの両方を持ち、手前に引き、ゆるめる。
 - ※ 肩ベルトカバーを引いても、幼児ベルトはゆるみません。



2 バックルボタンを押し、差込タングをバックルからはずす。



3 お子さまを静かにチャイルドシートから降ろす。

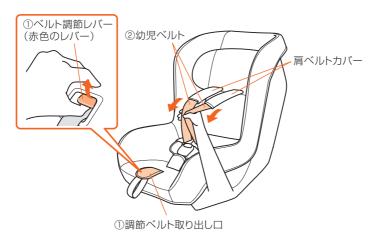


カバーの取りはずしかた

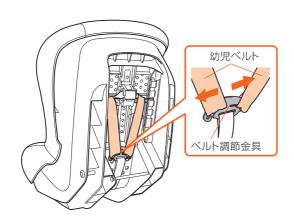
インナークッションについては、「インナークッションの使いかた」(15ページ)を参照してください。

取りはずしの前に

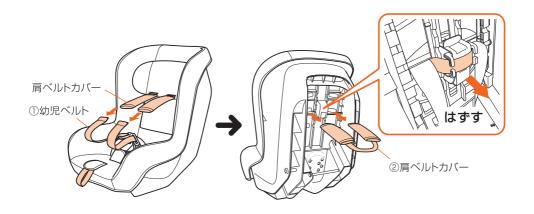
- ①調節ベルト取り出し口をめくり、ベルト調節レバーを引き上げ、
 - ②左右の幼児ベルトの両方を持ち、手前に引き、ゆるめる。
 - ※肩ベルトカバーを引いても、幼児ベルトはゆるみません。



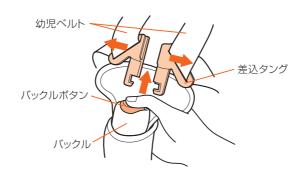
2 ベルト調節金具から幼児ベルトをはずす。



3 ①幼児ベルトを肩ベルトカバーから引き抜く。 ②背面から肩ベルトカバーを引き抜く。



4 バックルボタンを押し、バックルから差込タングをはずす。



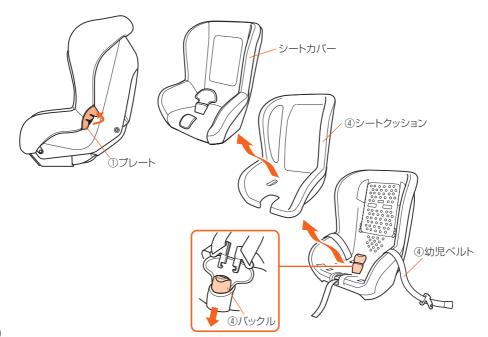
ヘッドレストカバーの取りはずしかた

- ① ヘッドレストを最上段まで引き上げる。(32ページ参照)
- ② ヘッドレストカバー下側をヘッドレストからはずし、ヘッドレストカバー全体を引き上げ取りはずす。



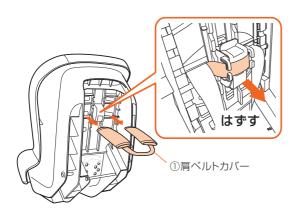
シートカバー・シートクッションの取りはずしかた

- ① シートカバー側面のプレートをシートからはずす。
- ②調節ベルト先端のホックをシートカバーからはずし、調節ベルトを引き抜く。
- ③幼児ベルト、バックルを引き抜き、シートカバーを引き上げ取りはずす。
- ④ 幼児ベルトを引き抜き、シートクッションを取りはずす。



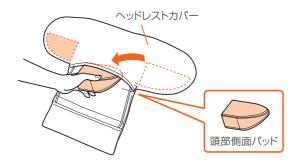
肩ベルトカバーの取りはずしかた

①左右の肩ベルトカバーをシート背面から片方ずつ引き抜く。

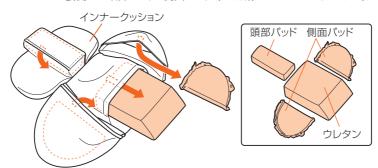


パッド・ウレタンの取りはずしかた

- ※エッグショックパッドについては、「エッグショックパッドの使いかた」(16ページ)を参照してください。
- ① ヘッドレストカバーの裏側から頭部側面パッド (2ヵ所)を取り出す。



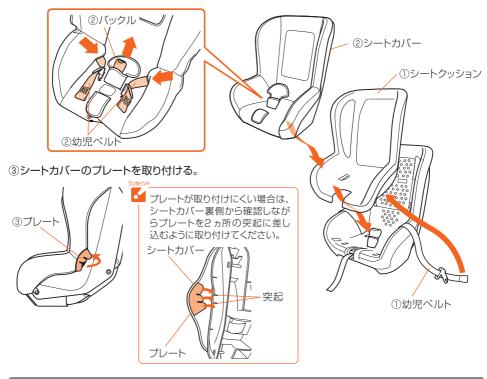
② インナークッションの裏側から頭部パッド、側面パッド(2ヵ所)、ウレタンをそれぞれ取り出す。



カバーの取り付けかた

シートカバー・シートクッションの取り付けかた

- ①幼児ベルトをシートクッションに通し、シートクッションを取り付ける。
- ②幼児ベルト、バックルをシートカバーに通し、シートカバーをかぶせる。

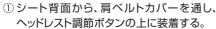


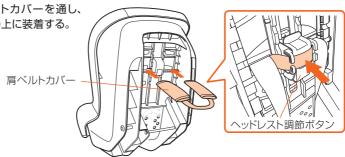
ヘッドレストカバーの取り付けかた

- ① ヘッドレストカバーに頭部側面パッド (2ヵ所)を入れる。
- ②ヘッドレストカバーをヘッドレストにかぶせる。

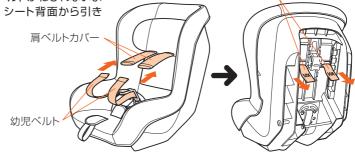


肩ベルトカバーの取り付けかた

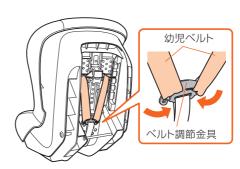




② 肩ベルトカバーに幼児ベルトがねじれないように注意しながら通し、シート背面から引き出す。

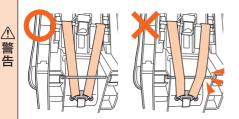


③幼児ベルトをベルト調節金具に取り付ける。

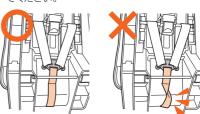


幼児ベルト

●幼児ベルトが下図のように正しく通っている ことを確認してください。

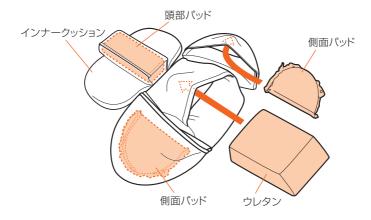


●ベルト調節金具に幼児ベルトを取り付けるときは、調節ベルトがねじれないように注意してください。



パッド・ウレタンの取り付けかた

- ※エッグショックパッドについては、「エッグショックパッドの使いかた」(16ページ)を参照してください。
- ① インナークッションにウレタン、頭部パッド、側面パッド(2ヵ所)を入れ、必要に応じてシートに取り付ける。 (インナークッションの使いかたは15ページ参照)



洗いかた

シートカバー・エッグショックパッドなどの縫製品の洗いかた

洗濯時は次のことを守ってください。

- ●頭部側面パッド、頭部パッド、側面パッド、ウレタンは取りはずしてください。
- ●シートカバーに縫製されている洗濯ラベルに従い洗濯してください。
- ●水、またはぬるま湯にて手洗いしてください。
- ●漂白剤は使用しないでください。
- ●洗濯の際は中性洗剤をおすすめします。
- ●蛍光剤・漂白剤入りの洗剤は肌荒れ、湿疹などのおそれがありますので使用しないでください。
- ●アイロン掛けはしないでください。
- ●ドライクリーニングはしないでください。
- ●手洗い後は、弱くしぼってください。
- ●弱くしぼったあと、形を整えて陰干ししてください。
- ●洗濯後は、脱水機、乾燥機は使用しないでください。
- ●製品の特性上、色あせすることがあります。

本体、幼児ベルトのお手入れ方法

通常は固くしぼった布で水ぶきしてください。 汚れがひどい場合は、中性洗剤を水で薄めた液 で汚れを落としてから水ぶきし、日陰で乾燥さ せてください。



中性洗剤を原液で使用したり、ガソリン、ベ ンジンなど有機溶剤の使用はおやめくださ い。本体および幼児ベルトをいためるおそ れがあり危険です。

シートクッション、パッド、ウレタンのお手入れのしかた

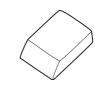
乾いた布で乾拭きしてください。











ウレタン

ウレタンについて

シートカバーなどの縫製品の裏側のウレタンに 染料が付着することがありますが、品質上問題 なく、安心してお使いいただけます。

保管・廃棄のしかた

保管のしかた

本 体

長期間使用しないときは、車から降ろし、直射日 光が当たらず風通しの良い、お子さまの手の届 かない場所に保管してください。

取扱説明書

で使用前に必ず本書を読み、十分で理解の上、ベース上面の収納部に保管してください。 (4ページ参照)

廃棄のしかた

- お住まいの各自治体の規程に従い処分、廃棄してください。
- ●衝突事故や製品を落下させたときなど、1度でも強い衝撃を受けたチャイルドシートは、外見上の破損がなくても絶対に使用しないでください。事故により処分する場合は、本製品が再利用されないようにシートカバーなどをはずして、廃棄してください。

製品を安全に正しくお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただくための情報を、当社ホームページでご案内しております。 下記のホームページをご覧ください。

http://www.combi.co.jp/safetyinfo/index.html

品質保証書 コンビ チャイルドシート

本書は、本書記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中製品の故障が発生した場合は、本書をご提示の上、当社コンシューマープラザ、またはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

保証規定

- 1. 1度で使用になった製品は、原則としてお取り替えできません。
- 2. 保証期間内(お買い上げ日より1年間)に正常な使用 状態において、万一故障した場合には無償で修理い たします。電話にてお問い合わせの上、当社コンシ ューマーブラザまでお送りください。
- 3. 保証期間内でも次のようなものは有償修理になります。
 - (a)プラスチック部品の自然劣化による変色。
 - (b)シートカバーなど縫製部品の傷ややぶれ。
 - (c)お客様の誤使用、または改造や不当な修理による故障および損傷。
 - (d)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変に よる故障および損傷。

- (e)本書に製品名、お買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- (f)本書のご提示がない場合。
- (g)一般家庭以外で、業務用やレンタル等でご使用 され故障した場合。
- (h)有償修理の場合に要する運賃などの諸経費。
- 4. 衝突事故など1度でも強い衝撃を受けた製品の修理 はできません。
- 5. 本書は日本国内においてのみ有効です。海外から の修理サービスはいたしかねます。
- 6. 製造中止後の製品については必要部品の在庫がなくなった場合、修理できないこともあります。

製品名			ロットNo.	保証期間			
			(ベース上面のシールをご覧ください)	お買い上げ日より1年間(ただし保証規定による)			
	お名前			お買い上げ日			
お					年	月	日
客	ご住所	₹		TEL			
様							
販	店 名			住 所			
売							
店				TEL			

修理メモ

- お買い上げ後、製品名、お買い上げ日、お客様名、販売店名をただちにご記入願います。
- 万一故障が生じました場合は保証書をご提示ください。本書は再発行いたしませんので、大切に保管してく ださい。
- 領収署(レシート)を本書と一緒に保管してください。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、当社コンシューマープラザ、またはお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- ●品質保証書にご記載いただきました個人情報は、故障・修理の確認、修理品の発送にのみ利用いたします。それ以外の用途には利用いたしません。

Combi コンビ プロガード ISOFIX

コンビ株式会社

```
■ オンラインショップ(部品購入窓口) shop.combi.co.jp
```

www.combi.co.jp

製品・部品に関するお問い合わせ、修理などのご相談は、コンシューマープラザにて対応いたします。 コンシューマープラザ (Customer Service Center)

受付時間: 9:30~17:00 (日祝日、年末年始を除く) 〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区釣上新田271

■総合受付(各種ご相談)窓口 製品に関するお問い合わせ/修理のご依頼/各種ご相談/その他

TEL. (048) 797-1000 FAX. (048) 798-6109

■部品相談受付窓口 部品に関するお問い合わせ

TEL. (048) 797-1001 FAX. (048) 798-6109

コンシューマープラザ (Customer Service Center) /西日本担当

受付時間:10:00~17:00 (土日祝日、年末年始を除く) 〒540-0026 大阪府大阪市中央区内本町2-4-16

TEL. (06) 6942-0379 FAX. (06) 6942-0302

*コンシューマープラザホームページ www.combi.co.jp/soudan

176036000 19.3 1164817-AA